

令和元年度「森林サービス産業」検討委員会 報告書の構成(案)

1 森林サービス産業

- 報告書は、「森林サービス産業」の創出を目指す地域(市町村・団体等)が、取組を行う際に参考となる基本的な考え方・進め方等を学べる「手引き」等として機能する内容とする。(特に、企業の健康経営に関わる取組を中心)
- 主な構成は、以下が想定される。

第1章 「森林サービス産業」の考え方・内容(昨年度報告書から抜粋)

第2章 健康経営における森林活用とエビデンスの考え方(エビデンス専門部会)

(1) 健康経営における森林活用の領域

- ①心と身体健康づくり
- ②社員研修
- ③ワーケーション
- ④福利厚生・CSR活動

(参考) 試行実践・現地検討会のプログラム例の紹介

(2) 健康経営に向けた森林活用の先行研究の状況

- ①心と身体健康づくり
- ②社員研修
- ③ワーケーション
- ④福利厚生・CSR活動

(3) 企業・医療保険者による健康経営における森林空間の活用の取組状況・意向

- ①アンケート調査の集計結果
- ②今後の展開の方向性(ヒヤリング調査等も踏まえて)

(4) 健康経営における森林活用に向けたエビデンス取得のモデル手法の考え方

- ①エビデンス取得・集積の基本的な考え方
- ②先行研究等の理解・活用の考え方
- ③「エビデンス取得」のモデル手法の考え方

(参考) 試行実践の実施例の紹介

第3章 全国・都道府県レベルの支援施策・推進体制の状況

(1) 全国レベルの支援施策・推進体制

- ①関係省庁・団体等による個別の支援施策・推進体制
- ②全国レベルの支援施策・推進体制の傾向と特徴

(2) 都道府県レベルの支援施策・推進体制の概況

- ①都道府県による支援施策・推進体制の状況(実態調査結果から)
- ②都道府県レベルの支援施策・推進体制の傾向と特徴

(3) 全国／都道府県レベルで構築すべき支援施策・推進体制等のあり方

- ①全国レベルで構築すべき支援施策・推進体制
- ②全国の支援施策・推進体制と連動した、都道府県レベルの支援施策・推進体制等の構築

第4章 モデル地域創出のあり方

(1) 地域の推進体制構築のあり方

- ①地域における戦略・ビジョン策定等の促進

- ② 地域の推進組織の構築のあり方
- ③ 地域における計画策定等のあり方
- (2) 人材確保・育成の仕組みづくり
 - ① 地域の中核的人材等を確保・育成する仕組みづくり
 - ② 外部専門的人材等のマッチング等の仕組みづくり
- (3) 新たな事業参画主体の開拓・新事業創出のあり方
 - ① イノベーション促進のタイプの整理
 - ② 公有林等を活用した公民連携のあり方
- (4) 効果的・発展的なモデル地域の選定・支援策のあり方の整理
 - ① 「森林サービス産業」推進自治体(仮称)の登録等の仕組みづくり
 - ② 「森林サービス産業」モデル推進地域(仮称)への助成(モデル事業)の方向性

第5章 先進事例集

- (1) 都道府県の支援施策集
 - ① 支援体制構築
 - ② 支援施策
- (2) 先進地域の取組事例集（事業モデル・推進体制・発展プロセス・森林利用形態等）
 - ① 健康分野（森林セラピー、クアオルト、ワーケーション、社員研修等）
 - ② 教育分野（青少年教育施設、森林総合利用施設、自然学校・森のようちえん等）
 - ③ 観光分野（フォレスト・アドベンチャー、グランピング、森林スポーツ等）
- (3) 需要層側の取組事例集
 - ① 健康分野（企業・医療保険者による導入事例）
 - ② 教育分野（学校・教育委員会等による導入事例）
 - ③ 観光分野（旅行者等による導入事例）

資料編

2 国産植物精油による香ビジネス

- 森林由来の植物精油について、我が国における生産実態や使用実態、植物精油の効用等を整理し、これらを踏まえた香ビジネスの展開方向や品質確保に向けた取組の方向性、需要者に対する普及啓発のあり方等について提言する内容とする。
- 主な構成は、次のとおり。

序章 事業概要

- (1) 事業の背景及び目的
- (2) 香イノベーション専門部会で実施した調査等の内容
- (3) 香イノベーション専門部会の開催概要

第1章 植物精油を巡る状況

- (1) 海外主要国における植物精油
- (2) 我が国における植物精油
- (3) 我が国の植物精油と海外産植物精油の比較

第2章 我が国における植物精油の生産実態

- (1) 植物精油の生産状況
- (2) 植物精油の流通・販売状況

第3章 我が国における植物精油の使用実態

- (1) 我が国における植物精油の使用方法
- (2) 我が国におけるアロマセラピーの概要
- (3) アロマセラピーにおける精油
- (4) アロマセラピー団体における植物精油の使用状況
- (5) アロマセラピー関係者における植物精油の使用状況
- (6) 一般消費者の使用状況

第4章 日本産植物精油の効用や機能性、活用方法

- (1) 植物精油の効用・機能性
- (2) 植物精油の活用方法

第5章 日本産植物精油の課題

- (1) 生産者側の課題
- (2) 消費者側の課題
- (3) 業界としての課題

第6章 我が国における植物精油の今後の展望

- (1) 森林の多様性を活かした新たな精油の可能性
- (2) 精油業界の発展に向けた取組
- (3) 植物精油の新たな活用や普及に向けて